

# 池小だより



鹿沼市立池ノ森小学校  
Tel 0289-75-3664  
文責 小高 トシ子  
R5・6・23 発行

今年6月8日に梅雨入りしました。1951年統計開始からみても、ほぼ平年並の梅雨入りだそうです。昨今、急速に進む温暖化の影響からか全国各地で集中豪雨での被害が発生したりや巨大台風襲来への懸念があったりなど、かつて経験したことのない予測不能な事態が心配されます。それでも季節の巡りはほぼ平年並にやってくるのだと感じています。恵みの雨となって大地に降り注いでくれることを願うばかりです。

さて、池ノ森小学校を振り返ってみると、4月に新入生を迎え、5月にコロナウイルス感染症が5類感染症となりました。コロナ禍以前に行われていた活動を軸として、子供たちの思いや願いそして笑顔を大切にしながら、本校にとってよりよい新しい学びのあり方を模索しているところです。今後も小規模校の強みを十分に生かした「みんなの願いを叶える学校」を目指し努力していきたいと思います。今後とも御協力をよろしくお願いいたします。

## 【5/26 交通安全教室】

鹿沼警察署の方から、大型車の巻き込み事故の怖さや交差点で安全に信号が青になるまで待つ方法を聞き、登校班による横断歩行練習を行いました。見通しの悪い所は、一人一人がしっかり前後左右を確認する等、体験を通して理解していきました。



## 【6/1 第1回お囃子活動】

第1回目のお囃子練習が行われました。今年度もお囃子の御指導をいただきます。太鼓のたたき方や篠笛の息づかい等、基礎



的なことからスタートです。全校生で力を合わせ曲を仕上げます。運動会するときより上達した演奏が池小まつりで披露できればとみんな頑張っています。最近では、業間の休み時間にも笛の音が聞こえてきます。学童クラブへ行ったときや帰宅後も自主的に練習している子もいるそうです。

## 【5/25 第2回池ノ森学】

今年度は、総合的な学習の時間・生活科として「池ノ森学」を行います。この自然学習のねらいとして、調べたり観察したりする活動を通して池ノ森の自然の素晴らしさにふれ、その中で考えたり表現したりする力、グループごとに友達と協力して活動することを通してコミュニケーション能力を培うことをねらいとしています。講師として3名の皆様に今年も御指導いただきます。今回は、児童の身近な話題に因んだお話のなかで自然界の見方考え方にふれるお話をさせていただきました。その後、植物・虫・鳥の3コース別に分かれて、地域に出かけ、出会ったものを採集したり記録にとったりしました。講師の方からの説明もいただき、

たくさんの発見がありました。普段から目にしていた動植物の名前の由来や生息地等をお聞きし、あらためて観察し耳を澄ましてみると自然界の表情や声色から違ったイメージも想像できます。新しい発見です。



オオムラサキの成虫



### 【6/7 情報モラル学習(親子学び合い事業)】



情報モラルについての講演をいただきました。タブレットやスマホなど、子供たちにとってとても興味があるものです。講演では「どんなときに使うか」の問いからたくさんの場面があることに気づきました。使う理由として、「みんなが使っているから」「なんとなく」そんな理由ではなく、目的意識をもって使用することが大切であるとお聞きしました。正しく、目的をもって使えばとても便利なツールです。また、様々な情報を取り扱うときの危険性を認識し、正しい情報を扱えるようになることも大切です。保護者の方々も参加して、親子で情報について認識を共有しました。

### 【6/13 3.4年社会科見学】

鹿沼市内の各施設に社会科見学に出かけました。石川小学校の3年生、4年生と合同で学習を行いました。3年生は、スーパーマーケットで買い物をし、支払いの勉強もさせていただきました。



3年スーパー見学



3年図書館見学



4年クリーンセンター見学



4年水源地見学

### 【6/19~20 3.4年自然生活体験学習】 於:鹿沼市自然体験交流センター

2日間とも晴天に恵まれ予定した活動をすべて行うことができました。火おこし、飯盒炊飯、川遊び、キャンドルファイヤー、杉板焼き、子供たちは、友達と協力して自然体験を楽しみ、元気に活動することができました。宿泊学習での貴重な体験を今後の学校生活に活かしていきます。



ソーランビート練習風景。